

訓練実施結果概要

日 時	9月1日午前 10:00～午前 11:30			
会 場	横浜市旭区上白根町 1175-1 よこはま動物園ズーラシア第 2 駐車場			
目 的	横浜市と住民, 防災関係機関が一体となった総合的な訓練を実施することにより, 震災時の迅速的確な初動体制の確立, 住民の防災意識の高揚及び関係機関との連携強化を図ること。			
実施規模	参加機関:約 40 機関, 参加人員:約 2000 名			
訓練項目	住民による自主防災訓練	地域防災拠点運営訓練 ○避難誘導訓練・本部設置, 班編成・避難者数確認訓練・仮設トイレ設置訓練・炊き出し訓練・物資受入, 配布訓練 その他の訓練 ○初期消火訓練・救出活動訓練・震度体験訓練・煙体験訓練		
	防災関係機関による防災訓練	・情報収集, 受伝達訓練・初期消火活動訓練 ・応急(広域)医療活動訓練・医薬品等の緊急輸送訓練・道路啓開活動訓練・緊急交通路確保訓練・ライフライン復旧訓練・広域応援, 緊急物資受領訓練・応急危険度判定調査訓練・中高層ビルからの救出活動訓練・火災防御訓練		
想定地震	震源地 ;横浜市市域直下 地震の規模 ;マグニチュード6. 5 横浜市の最大震度;6強			
訓練の特徴	(1) 地域の特性を踏まえた実践的な訓練の場とするために, 昨年同様, 会場訓練を「住民による自主防災訓練」と「防災関係機関による部隊訓練」の二部構成で実施。 (2) 訓練冒頭の 30 分間は, 多くの住民の参加を得て, 旭区と住民が一体となって, 地域防災拠点運営訓練を中心としたさまざまな住民訓練を実施。 (3) 後半の「防災関係機関による部隊訓練」では, 関係防災機関が, 協定等に基づいた各種応急対策活動を展開するとともに, 県警, 自衛隊, 消防各部隊による救出救助訓練などを実施。 (4) 住民訓練参加者として, 川井小学校, 大池小学校及び上白根小学校の児童(約 200 人)が加わりました。 (5) 災害救助犬と警察が協力した救出活動訓練, 海上自衛隊医療班による医療活動訓練を実施。			
広域応援訓練	訓練名	応援先	搬送(輸送手段)	備考
	緊急物資輸送訓練	東京都 埼玉県 千葉県 神奈川県 川崎市 千葉市	神奈川県トラック協会のトラック	
	救出救助訓練	川崎市	横浜市消防局ヘリコプター	
参加機関 七都県市広域応援協定機関(6)				

東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県・川崎市・千葉市
指定行政機関(7) <ul style="list-style-type: none"> ・ 陸上自衛隊(第 104 教育大隊・第 1 機甲教育隊) ・ 海上自衛隊(横須賀衛生隊移動衛生班) ・ 神奈川県警察(第一機動隊・第一交通機動隊・旭警察署) ・ 横浜中央郵便局・横浜港郵便局・横浜旭郵便局・保土ヶ谷郵便局
指定公共機関(4) <ul style="list-style-type: none"> ・ 東日本電信電話(株)神奈川支店 ・ 東京ガス(株)神奈川導管ネットワークセンター ・ 東京電力神奈川支店旭営業所 ・ 日本赤十字社神奈川県支部
協定機関(15) <ul style="list-style-type: none"> ・ (社)横浜市医師会(旭区医師会) ・ (社)横浜市薬剤師会(旭区薬剤師会) ・ (社)横浜建設業協会(横浜建設業防災作業隊旭方面班) ・ (社)神奈川建設重機協同組合(横浜方面班) ・ (社)神奈川県トラック協会 ・ (社)東京都トラック協会 ・ (社)埼玉県トラック協会 ・ (社)千葉県トラック協会 ・ 横浜市下水道管理協同組合 ・ (社)神奈川県 LP ガス協会 ・ 新流通よこはま ・ 生活協同組合ユープかながわ ・ 横浜市アマチュア無線非常通信協力会(旭支部) ・ 赤帽首都圏軽自動車運送共同組合神奈川県支部 ・ 横浜南部市場青果卸協同組合 ・ 横浜中央市場青果卸協同組合 ・ 協同組合横浜総合卸センター ・ 神奈川県震災建築物応急危険度判定士会横浜支部
協力機関 <ul style="list-style-type: none"> ・ 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 ・ 湘南警察犬訓練所 ・ 松下通信工業(株) ・ ヒビノ(株) ・ よこはま動物園ズーラシア
住民参加組織 <ul style="list-style-type: none"> ・ 旭区 19 連合町内会 ・ 旭消防団 ・ 川井小学校・大池小学校・上白根小学校
横浜市 <ul style="list-style-type: none"> ・ 総務局・衛生局・環境事業局(旭事務所)・経済局・下水道局・道路局(旭土木事務所)・建築局・消防局(旭消防署)・水道局・旭区役所